



全国的に知られる地元の文化財「千網谷戸遺跡」について学びました。千網谷戸遺跡は、遺物の種類・量ともに多く、土製耳飾りについては、出土量・美術工芸的な精巧さ伴に全国トップクラスだそうです。縄文人の技術に感心していました。



耳飾りは、縄文工芸の一頂点。近隣に認められる同様の耳飾りとの比較について、分かりやすい解説を受けました。耳飾りは削り出して作っていたそうです。



本物の土器や石器を見て、学級生の好奇心が目覚めました。縄文時代の住居が火災に遭ったことで、本来残らない異物が保たれ、多数出土しているそうです。



熱心に質問する学級生に、丁寧に説明する講師。

